

横浜  
での

# 温暖化対策の進め方



気候危機打開の取り組みは



雇用が増え 経済も良くなる

## オンラインシンポジウム

12/21(水) 18:30～20:00

特別講演

あすかじゅせん  
明日香壽川氏  
東北大学  
東北アジア研究センター  
同大学院環境科学研究所教授



・朝日新聞アジアネットワーク客員研究員、京都大学経済研究所客員助教授、(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)気候変動グループ・ディレクターなどを歴任、専門は環境エネルギー政策、著書に『グリーン・ニューディール』『脱「原発・温暖化」の経済学』など。・朝日新聞や神奈川新聞などの環境関連記事に数多く登場。

- プログラム案
- ①横浜市地球温暖化対策実行計画について…宇佐美さやか市議
  - ②日本共産党の気候危機対策と議会論戦について…かわじ民夫市議
  - ③特別講演とQ&A
- 司会・コーディネーター：古谷やすひこ党市議団副団長

党市議団HPでライブ配信



主催：日本共産党横浜市議団 ☎0456713032

気候危機対策についてご意見ご要望等を寄せてください 裏にFAX面あり

## 気候危機対策について ご意見・ご要望等

※12月20日までに寄せていただいたご意見ご要望等は、シンポジウム内でご紹介します。

電子メールでも  
受け付けています  
[PC@jcp-yokohama.com](mailto:PC@jcp-yokohama.com)



↑メール起動用 QR

よろければご記入ください

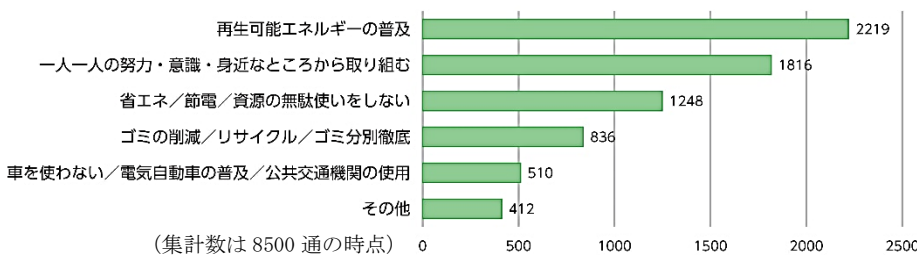
お名前

電話番号

ご住所

日本共産党横浜市議団では、今年4月から市民要望アンケートを実施し約9000通を超える回答が寄せられています。地球温暖化対策への回答結果をご紹介します。

### 地球温暖化対策で最も必要なこと（一つ選択）



横浜市の「横浜市地球温暖化対策実行計画（改定原案）」はこちら→です。



### 【党市議団の気候危機打開策（2023年横浜市議会議員選挙の訴えと重点政策より）】

- ▶横浜市の2030年度温室効果ガス削減目標50%（2013年度比）を60%に引き上げ、達成に必要な手立てを専門家の知恵も借りて編み出し、実行します。
- ▶市民が参加しやすい再生可能エネルギー生産は太陽光パネルの設置です。設置を促すインセンティブ導入とマンション・建売事業者への設置義務化をはかります。
- ▶事業活動からの排出量削減にむけて事業者との協定を結ぶ制度をつくります。
- ▶横浜市は、域内で生産できる再生可能エネルギー量は、最大で消費量の1割といわれています。再エネポテンシャルの高い東北地方等の自治体との連携を強化して、生産量を増やし、それを受け入れる市内企業を広げます。
- ▶省エネも再エネに劣らず重要です。「省エネ住宅補助制度」適用する住宅建設を主流にし、省エネリフォームが加速する措置を講じます。



重点政策全文